京都御所の参観（手続不要・無料）

照会先：京都事務所参観係
075-211-1215
所在地：京都市上京区京都御苑内

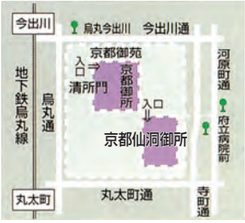
紫宸殿

明治元年（1868年）までの約540年間、皇居とされていたところで、古来の内裏の形態を今日に保存し、紫宸殿・清涼殿・小御所などがあります。
（所要時間　約50分、約１キロ）

京都仙洞御所の参観（要手続・無料）

照会先：京都事務所参観係
075-211-1215
所在地：京都市上京区京都御苑内

北池



17世紀初め、後水尾天皇が上皇となられた際に造営されました。御殿は1854年に焼失したのを最後に再建されませんでしたが、庭園・茶室などが残っています。
（所要時間　約60分、約１キロ）

桂離宮の参観（要手続・有料）（大人1,000円、中高生無料）

照会先：京都事務所参観係
075-211-1215
所在地：京都市西京区桂御園

書院

17世紀初めから中頃までに、八条宮初代智仁親王と二代智忠親王によって造られたもので、日本庭園として最高の名園といわれています。
（所要時間　約60分、約１キロ）

修学院離宮の参観（要手続・無料）

照会先：京都事務所参観係
075-211-1215
所在地：京都市左京区修学院藪添

浴龍池（上離宮）

17世紀中頃、後水尾上皇によって造営されたもので、上・中・下の３つの離宮からなり、借景の手法を採り入れた庭園として、我が国を代表するものです。
（所要時間　約80分、約３キロ、起伏あり）

正倉院「正倉」外構の公開（無料）

照会先：正倉院事務所
0742-26-2811
所在地：奈良市雑司町 129

正倉外観

正倉院には、756年に東大寺大仏に献納された聖武天皇のご遺愛品をはじめとする多数の宝物が伝わっています。正倉院宝物は、8世紀の文化財として貴重であり、それらを収蔵してきた宝庫「正倉」とともに世界的に有名です。

校倉（あぜくら）の名でも親しまれてきた「正倉」は世界遺産にも登録されています。

□公開日時

- 月曜日から金曜日まで（休日等を除く）の毎日、午前10時から午後3時までです。

□公開を実施しない日

- 土曜日・日曜日・国民の祝日・休日
- 12月28日から翌年1月4日まで
- 行事の実施、その他やむを得ない理由のため支障のある日

参観手続一覧

	皇居（1日2回実施　10時、13時30分）	京都御所（通年公開、申込手続不要）	京都仙洞御所・桂離宮・修学院離宮（桂離宮は有料）
申込定員	事前申請は、1団体につき50名まで。	定員なし	1名～4名（1ヶ所1通の申込が必要。）
参観資格	①18歳以上の方　②成年者が同伴する18歳未満の方	どなたでも自由に入場が可能です。	①18歳以上の方　②桂離宮：中学生以上（12歳以上）の方
参観実施日	毎週火曜日から土曜日（以下の日は参観を休止） ・日曜日、月曜日、祝日（土曜日は実施） ・7月21日から8月31日までの午後 年末年始（12月28日から翌年1月4日）及び行事等の実施のため支障のある日は参観を休止。	以下の日は公開を休止。 ・月曜日（祝日の場合は翌日）	以下の日は参観を休止。 ・月曜日（祝日の場合は翌日）
手続方法	**当日受付の手続（先着順、整理券を配布）** ・整理券配布：受付場所：桂御門前（さきょうもんまえ） ・整理券：9時及び12時30分から配布 ・運転免許証・健康保険証など本人を確認できるもの（外国人旅行者はパスポートなど）の提示が必要。 **事前申請の手続（受付順）** 参観希望日の1ヶ月前の月の1日から受付開始。 以下のいずれかの方法により申請。 ・電話で参観日時の予約をし、窓口・郵送にて名簿を提出。 ・インターネット：（https://sankan.kunaicho.go.jp/index.html）	**公開時間について** 4月～8月　9:00～17:00（入場は16:20まで） 9月及び3月　9:00～16:30（入場は15:50まで） 10月～2月　9:00～16:00（入場は15:20まで） **入場門** 清所門（せいしょもん） **ガイド案内** 日本語、英語及び中国語	**当日受付の手続（先着順、整理券を配布）※代理人申込不可** 整理券配布：受付場所：各施設（現地） 当日先着順に、参観時間を指定した整理券を配布。 **事前申請の手続 ※代理人申込不可** 参観希望日の3ヶ月前の月の1日から受付開始。 以下のいずれかの方法により申請。 ・郵送：往復はがき使用。必要事項を記入すること。 ・窓口：宮内庁京都事務所にて申込み。 ・インターネット：（https://sankan.kunaicho.go.jp/index.html） ※それぞれ締切が異なります。先着順に受付け、定員に達し次第、受付は終了します。
申込・問合先	宮内庁管理部管理参観係　03-5223-8071（直通） （参観実施日のみ。8時45分から12時、13時から17時） 宮内庁ホームページ参観案内アドレス　https://sankan.kunaicho.go.jp/index.html	宮内庁京都事務所参観係　075-211-1215（直通） （参観実施日のみ。8時40分から17時）	

発行◆宮内庁長官官房総務課　令和5年4月
〒100-8111千代田区千代田1-1
TEL:03-3213-1111(代)
FAX:03-3213-1213

R100
古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

一般参賀・参観等のご案内

- ○一般参賀（新年・天皇誕生日）
- ○歌会始の詠進
- ○秋季雅楽演奏会
- ○皇居勤労奉仕
- ○皇居の参観
- ○皇居東御苑の公開
- ○三の丸尚蔵館の公開
- ○京都御所の参観
- ○京都仙洞御所の参観
- ○桂離宮の参観
- ○修学院離宮の参観
- ○正倉院「正倉」外構の公開

宮内庁ホームページ https://www.kunaicho.go.jp/ で詳細をご案内しております。

一般参賀（新年・天皇誕生日）

照会先：総務課庶務第一係
03-3213-1111(代)

新年の1月2日と天皇誕生日の2月23日に宮殿東庭において一般参賀が行われます。

また、天皇誕生日の午後は、宮内庁庁舎前特設記帳所で記帳をお受けします。

	新　年	天皇誕生日
参賀日	1月2日	2月23日
参入門	皇居正門（二重橋）	皇居正門（二重橋）
退出門	坂下門　乾門 桔梗門 大手門	坂下門　平川門 桔梗門　北桔橋門 大手門

参賀当日は混雑が予想されますので、余裕を持ってお越しください。
※天皇誕生日の午後は、宮内庁庁舎前特設記帳所で記帳をお受けします。
　参入門：坂下門
　退出門：桔梗門・大手門・平川門・北桔橋門
参入時間の詳細については、宮内庁ホームページ
https://www.kunaicho.go.jp/ でご案内しております。
※令和２年から令和４年までの期間中、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点等から一部の一般参賀は、行われませんでした。

歌会始の詠進

照会先：式部職儀式第二係
03-3213-1111(代)

❑ 歌会始のお題

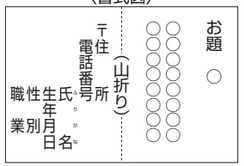
毎年1月、皇居宮殿で行われる歌会始の当日、翌年のお題と詠進要領が新聞などに掲載されますのでご覧ください。

❑ 詠進要領

・お題を詠み込んだ未発表の自作の短歌で、一人一首に限ります。
・半紙を横長に用い、右半分にお題と短歌、左半分に郵便番号、住所、電話番号、氏名(ふりがなつき)、生年月日、性別及び職業を毛筆で自書してください。なお、海外からの応募は用紙は随意(ただし半紙サイズの横長)、筆記用具は自由です。
・病気などのため代筆の場合は、別の紙に代筆の理由、代筆者の住所及び氏名を記入し添付してください。なお、視覚障害の方は、点字で詠進しても差し支えありません。

歌会始（宮殿松の間）

〈書式図〉



〈横長〉

❑ 詠進の期間

お題発表の日から9月30日（消印有効）まで

❑ あて先

「〒100-8111　宮内庁」として封筒に「詠進歌」と書き添えてください。

秋季雅楽演奏会（要手続・無料）

照会先：式部職楽部
03-3213-1111(代)

管　絃

舞楽　輪台

毎年、10月下旬から11月初旬の間の3日間、皇居内楽部で雅楽の演奏会を行います。7月初旬には、演奏会の開催日時・演奏曲目・申込要領などをお知らせしていますので、詳細をご確認の上、お申し込みください。

❑ 申込要領（概要）

「郵便往復はがき」に次の事項を明記の上、締切日までにお申し込みください。
①往信はがき「表」
　〒100-8111　（住所不要）　宮内庁式部職楽部
②往信はがき「裏」
　応募者：住所・氏名（ふりがな）・生年月日・希望の日及び午前午後の別（開催日時をご確認ください）
③返信はがき「表」
　応募者：郵便番号・住所・氏名
④返信はがき「裏」
　記入しないでください。
※1人1枚限り・申込多数の場合は抽選

❑ 申込期間

発表の日から7月31日（消印有効）まで

皇居勤労奉仕（要手続）

照会先：総務課庶務第二係
03-3213-1111(代)

昭和20年から始まりました皇居勤労奉仕は、70年以上を経た現在も、7月及び8月並びに12月16日から翌年1月15日を除き、受け入れております。

❑ 申請受付

奉仕を希望する月の6か月前から2か月前まで随時受け付けておりますので、遠慮なく上記照会先までお問い合わせください。（申込多数の場合は抽選となります。）

希望月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
申請月	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6

※7月及び8月並びに12月16日から翌年1月15日は、学生団体のみです。（希望される場合は、必ず照会してください。）

❑ 奉仕者資格

・奉仕期間中健康に責任を持てる方
・15歳以上75歳以下の方

❑ 人員・奉仕期間

・人　　員：15名以上40名以内の団体での申請となります。
・奉仕期間：４日間または事情により３日間
　※令和2年から令和4年は、一部の期間を除き新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、受け入れを見合わせました。

皇居の参観（要手続・無料）

照会先：管理課参観係
03-5223-8071

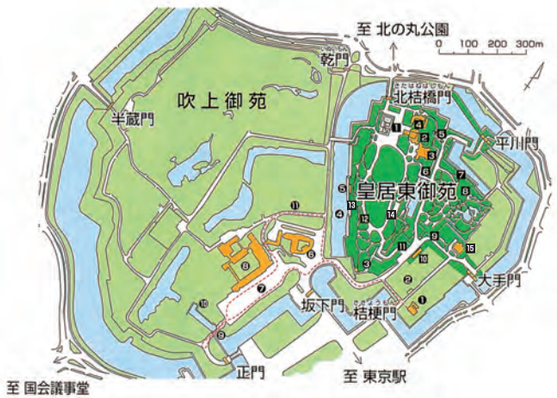
富士見櫓

宮殿東庭

伏見櫓

山下通り

桔梗門から入門し、休所で注意事項等を説明の後、宮殿東庭、正門鉄橋（二重橋）等をご案内します。
（---- 一般参観コース所要時間　約75分、歩行距離約2.2km、起伏あり）



一般参観コースから見える建物等

❶ 窓明館（休所）
❷ 旧枢密院
❸ 富士見櫓
❹ 蓮池濠
❺ 富士見多聞
❻ 宮内庁庁舎
❼ 宮殿東庭
❽ 宮殿
❾ 正門鉄橋（二重橋）
❿ 伏見櫓
⓫ 山下通り

皇居東御苑内にある建物等

1 天守台
2 桃華楽堂
3 楽部庁舎
4 書陵部庁舎
5 梅林坂
6 汐見坂
7 都道府県の木
8 諏訪の茶屋
9 同心番所
10 百人番所
11 大番所
12 松の大廊下跡
13 富士見多聞
14 江戸城天守復元模型
15 三の丸尚蔵館

皇居東御苑の公開（無料）

照会先：皇居東御苑管理事務所
03-3213-1111(代)

皇居内の旧江戸城の本丸、二の丸、三の丸の一部を皇居附属庭園として整備し、昭和43年10月から行事に支障のない限り一般に公開しています。

❑ 公開時間
〔3月1日～4月14日〕午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
〔4月15日～8月末日〕午前9時～午後6時(入園は午後5時30分まで)
〔9月1日～9月末日〕午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)
〔10月1日～10月末日〕午前9時～午後4時30分(入園は午後4時まで)
〔11月1日～2月末日〕午前9時～午後4時(入園は午後3時30分まで)

❑ 休 園 日・月曜日及び金曜日（ただし、天皇誕生日以外の「国民の祝日等の休日」は公開します。なお、月曜日が休日で公開する場合は、火曜日を休園とします。）
・12月28日から翌年１月３日
・行事の実施等で支障のある日

❑ 出 入 門　大手門・平川門・北桔橋門（きたはねばしもん）

三の丸尚蔵館の公開

照会先：03-3213-1111(代)
（令和5年9月30日まで）

※令和８年全館開館時のイメージ写真

皇室に代々受け継がれた、絵画・書・工芸品などの美術品類が平成元年６月、国に寄贈されたのを機に、これら美術品を環境の整った施設で大切に保存・管理するとともに、調査・研究を行い、併せて一般にも展示公開することなどを目的として皇居東御苑内に建設され、平成５年1月３日に開館しました。

なお、故秩父宮妃のご遺贈品、香淳皇后のご遺品、故高松宮妃のご遺贈品、三笠宮家のご寄贈品が加わり、現在約9,800点の美術品類を収蔵しています。

❑ 三の丸尚蔵館は現在、新施設への移行準備のため休館中です。なお、新施設の一部開館は令和５年秋を予定しております。

❑ 三の丸尚蔵館は、令和５年10月1日より、(独)国立文化財機構に移管されます。